



南部教育事務所便り「南の風」

令和7年10月22日 南部教育事務所 第6号



南部教育事務所主催『宮崎県公立小中義務教育学校初期研修』を実施しました

10月16日(木)に、南部教育事務所管内公立小・中学校初期研修(小学校58名、中学校21名、計79名)を実施しました。午前中は、「次なるステップへ」と題した所長講話や「総合的な学習の時間の進め方」についての講義を聞き、午後は小学校、中学校に分かれ、真幸小学校の荒木秀太教諭、上江小中学校の神野敦士教諭による授業を真剣な眼差しで参観していました。実際の授業から学ぶ、実りの多い貴重な時間となったようです。

また、一日の研修を通して、「教師としての心構え」や「学びに向かうための問いや課題設定の大切さ」について学ぶとともに、これまでの自分を振り返り、他校の初期研修者と悩みを共有することができたようです。初期研修者の今後の更なる活躍を楽しみにしています！

所長講話



授業参観(小)



授業参観(中)



参加者の声

- 教師の手立てによって「問い」をもたせたり、課題意識を抱かせたりすることが、学習の充実を図る土台となることが分かりました。
- 授業参観を通して、子供が興味・関心をもつような授業の導入と目標に向かうための手立てが非常に重要であると感じました。そのためには、実態把握や子供の反応の予想、つまずいたときにどのような声掛けをするのかを準備することが大切であることが分かりました。
- 授業に関してのことはもちろんですが、それ以外の授業の間の取り方であったり、生徒との関わりであったり、たくさんのことを学びました。そして、他の先生方とたくさん交流することができて、他の学校の授業についてのことであったり、悩みなどを聞いたり相談したりできて有意義な時間になりました。



南九州大学の学生の皆さん(希望者)も午後からの初期研修に参加しました。実際の学校の様子に刺激を受けたようです。教員として教壇に立つ日が楽しみです。

みやざき家庭教育サポートプログラムの御案内

本県では、家庭教育支援のため「みやざき家庭教育サポートプログラム(以下、サポ・プロ)」を実施しています。参加者同士が交流しながら、家庭教育について今まで気付かなかったことに気付いたり、大切なことを再認識したりすることができる参加体験型プログラムです。少人数や複数団体で行う研修等、様々なニーズに対応できます。「サポ・プロ」の進行役を務めるトレーナーは無料で派遣しますので、南部教育事務所まで御連絡ください。「サポ・プロ」の詳しい内容については、「みやざき学び応援ネット」(<https://www.sun.pref.miyazaki.lg.jp/>)で御確認ください。



南部教育事務所のホームページにおいても、随時情報を発信しています。研修等にご利用ください。

<https://cms.miyazaki-c.ed.jp/ssc063>

南部教育事務所HPはこちら

Tel (0986)23-4521

